★壱岐で輝く若者通信第4号★

令和4年12月26日現在

	行和4年12月26日現任
	えもと かりん
おなまえ	榎本 果李
	2001年生まれの21歳



お仕事先	めぐみ保育園
今の目標	子どもたちに好かれる先生になる!



~わたしの軌跡~			
2001		芦辺町生まれ、芦辺町育ち。	
		芦辺中学校では、ソフトボール部に入部し練習に励む。	
~学生時代~		壱岐高校に入学。柔道部のマネージャーを務める。	
		佐賀女子短期大学に進学し、保育について学ぶ。	
2022	4	子どもの頃からの夢であった「めぐみ保育園の保育士」として、現在奮闘中。	

壱岐に残ることを決意した理由

自分が保育園に通っていた頃、先生と遊んだり話したりして楽しかった思い出が心に残っていて、世話好きな性格

でもあったので、小学生の頃から保育士になりたいという気持ちがありました。通っていた保育園が、実は今の勤務先の

めぐみ保育園です。だから、私にとっては「将来壱岐に帰ってきて、めぐみ保育園の先生になる」ことが自然な流れ

でした。色々調べていくうちに、他の保育園や幼稚園に就職する選択肢もあるのかなと思ったのですが、

やっぱり自分の原点であるめぐみ保育園で働きたい気持ちは変わりませんでした。

就職することが決まって、壱岐に帰ってこられたときは嬉しかったですね。

園には私が子どもの頃にお世話になった先生もまだいらっしゃるので、「大きくなったねー!」

と声をかけていただきました。今では頼りになる先輩として、一緒に頑張っています。

記入上の注意 1. 壱岐の若者のありのままの姿を書く。 2. 正確に記載すること。ただし、時にはクスッと笑えるように。

壱岐での仕事

今は2歳児~3歳児クラスの2歳児を受け持っています。子どもによって性格が違うので、その子に合わせた接し方を

見つけることが最初は難しく感じていました。今年からクラスに加わった、新しい環境が少し苦手な子に対しては、

その子の好きなことを見つけて辛抱強く接していくうちに、だんだん心を開いてくれるように

なりました。私の名前も最初は呼んでくれなかったんですけど、一文字ずつ繰り返して言って



呼んでくれるようになったときは嬉しかったですね。

大変なこともありますが、子どもたちの可愛い笑顔を見られることが私の一番の幸せです

壱岐での暮らし

☆事はシフト制で、時間の希望を出すことができます。日曜日と祝日も基本的に休みなので、休日はしっかり取れています。

趣味は音楽鑑賞です。時間のあるときはピアノを弾いたりもします。ピアノは小学2年生から続けていて、

大学でもピアノの科目があり、卒論もピアノに関する内容でした。

子どもたちの前でピアノを弾く機会もあるので、役に立っているスキルです。

〜「にじのむこうに」を 弾いてくださいました!

壱岐は地元なので落ち着きますし、周りに知り合いが多いことは安心できます。

園の子どもたちやその保護者さんとばったり会うこともあります。そのときはちょっとピシッとしなきゃですね(笑)。

後輩へのメッセージ

元気いっぱいです

保育の分野で働きたいと考えている方に伝えたいのは、子どもと関わることができる機会があったら全力で、ということの

です。例えば、職場体験。私は中学校の職場体験の授業でもめぐみ保育園に行かせて

いただきました。今のうちにたくさん子どもと関わって、子どもに接することに慣れておけば、

将来絶対に役に立ちますし、就職してからギャップを感じることも少ないと思います。



榎本さんの勤務先

めぐみ保育品

勤務先:一般社団法人 めぐみ保育園 住 所:壱岐市芦辺町諸吉本村触

業務内容:保育

(小規模保育所B型)

子ども一人ひとりに合わせた保育で、子育てのサポートができる保育園です。

記事作成者

若者定着促進会議

畑津(壱岐市商工振興課)

27-1 【お問い合わせ先(事務局)】 TEL:0920-47-4396 FAX:0920-47-4809

MAIL:s13015@pref.nagasaki.lg.jp (壱岐振興局 地域づくり推進課)

<記事作成者のひとこと>

小さい頃からの夢を叶え、壱岐で保育士になった榎本さん。当時、子どもだった榎本さんを見ていた先生方にとっても、感慨深かったのではないでしょうか。写真撮影のため、外遊びの時間にお邪魔した際には、子どもたちと一緒になって走り回る榎本先生の姿が印象的でした。榎本さんが今見ている子どもたちも将来、先生や保護者になって 戻ってきてくれることがあれば、とても素敵なことですね。